2023年1•2月号 NO.194

URL www.t-koureikyou.or.jp E-mail info@t-koureikvou.or.ip

Pick Up

- ●新年に向けて
- ●第24回総代会報告
- ●新年のご挨拶



新たな年に向けて

理事長 庭野 吉也

新しい年を迎えました。年頭にあたり、皆様のご多幸とご健康を心よりお祈り申し上げます。

今期より代表理事として東京高齢協で仕事をさせていただくことになりました。よろしくお願い申し 上げます。

昨年来、消費財を中心に価格が上昇し、光熱費・燃料費なども含め物価の高騰が止まりません。世界 的なエネルギー需要の高まりと原材料価格の上昇、ロシアのウクライナ侵攻や円安など様々な要因が背 景にありますが、私たちの暮しは大変厳しくなっています。

後期高齢者医療制度では、昨年 10 月から所得によって窓口負担割合が増える制度改定が実施されま した。さらに暮れには保険料引き上げなどを柱とした制度見直しの全体像が厚生労働省から示されてい ます。

介護保険制度でも次の改定に向けた論議が始まっていますが、既に給付の削減と負担増を求める論点 が示されています。介護も医療も暮しも自己負担増の方向へ向かっていることは間違いありません。

こうした暮しを取り巻く様々な課題について、その背景を学び、考え、生活協同組合として正しく問 題提起、発信していくことも私たちの重要な役割であると同時に、私たちが進める事業と活動の実践を 通じて課題に正面から向き合いながら、解決の方向性を見出していかなければならないと考えていま す。

東京高齢協はこれまで福祉の生協として長年事業と活動を続けてきました。急速な超高齢社会へ向か う日本においては、そのニーズはますます高まっています。しかし、如何にニーズがあっても事業体と して持続可能な経営ができなければ、これに応えていくことはできません。やはり、盤石な経営基盤を 創ることが極めて重要ですが、それは数値予算が達成されれば確立できるような単純なことではなく、 働く役職員の高い意識と仕事への情熱に裏打ちされてこそ確立できるものであると考えています。裏を 返せば、やりがい、働きがいのある職場でなければ盤石な経営基盤は創れないということです。

私たち生協法人は、組合員、市民、地域から何が求められ、 どんな組織であることか望まれているのでしょうか。

「東京高齢協の存在価値は何か」、ということを改めてご一緒 に考えていきたいと思います。そのことが活動地域における 社会的役割を更に強めていくことになり、組合員や利用者の 方々の満足感の向上と働く職員の確信につながれば幸いです。

どうぞ本年もよろしくお願いいたします。



第24回総代会報告



東京高齢協第24回通常総代会を12月4日(日)ラパスホールで開催しました。今回の総代会もコロナウイルス感染拡大により総代の多数が書面出席となりました。

出席総代は97名(本人11,書面86)でした。議長は、岡島総代と松本総代が務めました。福地代表理事(専務理事)の開会の挨拶の後、総代会が始まりました。今回も来賓の方々のご出席はご遠慮いただきましたが、全国から多くのメッセージが寄せられました。メッセージの一部を石井理事が披露しました。

今期は20年以上勤続された職員の方が11名いらっしゃいました。出席の3名の方に金一封をお渡しいたしました。永い間、ありがとうございました。その後、福地専務理事が第1号議案から第4号議案までを一括提案しました。

第1号議案 第24期事業報告及び決算報告

第 21 期から取り組んできた経営改善の結果、第 24 期は、第 22 期から連続して黒字決算となりました。

(税抜 単位:円)

			(1)0)% +1
	第 24 期	第 23 期	24期-23期
福祉事業収入計	354,056,092	343,051,641	11,004,451
補助金等収入	1,695,323	6,676,875	-4,981,552
事業収益計	355,751,415	349,728,516	6,022,899
福祉事業費用	309,722,821	299,805,972	9,916,849
福祉事業剰余金	46,028,594	49,922,544	-3,893,950
事業経費	27,369,041	29,202,234	-1,833,193
事業剰余金	18,659,533	20,720,310	-2,060,777



増収の大きな要因は、大崎ゆうゆうプラザ運営開始、通所介護事業所ふじみ・居宅介護支援事業所のぞみ・練馬区いきがいデイサービス・ふれあい遊湯う事業の増収です。訪問介護事業は東京こうれいきょうを3月末に閉鎖したことにより前期より減収となりました。

具体的な個別計画で達成したのは次の4つです。① のぞみで訪問介護特定事業所加算取得、② ふじみの稼働率60%以上達成、③ 事業を継続する計画(BCP)の作成、④ 指定管理施設の新規事業受託です。職員のみなさんの努力のお陰です。

第2号議案 第25期事業報告及び予算決定

東京高齢協は、指定管理事業や委託事業で、すでに 20 年近く地域の高齢者への介護予防に取り組んできています。地域包括支援センターや関連機関と連携し、地域ネットワーク

にも参加しています。そして、介護が必要となったら、介護事業所を中心 としたサービスに繋げることで、最期まで住み慣れた地域で暮らし続ける ことができます。私たちは、これまで以上に地域ネットワークの構築に取 り組み、首都圏の高齢者の福祉の拡充に努めます。



第25期の事業計画としては、次の8つを提案します。

- ①コロナ禍での継続したサービスの提供
- ②包括的なサービスの提供

- ③介護事業の安定した運営
- ④人材確保
- ⑤指定管理施設の新たな挑戦
- ⑥組合員強化と組合員活動

⑦法令遵守

⑧SDGs (持続可能な開発目標) の実現

予算案では、福祉事業収入を第 24 期より 2000 万円多く見込みました。3億7636万円です。福祉事業費用も収入に伴い増額としました。事業拡大、法人本部体制強化のために事業経費(一般管理費)も増額しました。

	25期予算	24期実績	24期予算	25期予算/24 期実績
福祉事業収入	376,364,000	355,751,415	367,936,000	106%
福祉事業費用	335,000,000	309,722,821	327,000,000	108%
福祉事業剰余金	41,364,000	46,028,594	40,936,000	90%
事業経費計	39,312,400	27,369,041	37,461,800	144%
事業剰余金	2,051,600	18,659,553	3,474,200	11%

全ての議案を提案後、採決に移りました。

採決の結果、賛成多数で全議案が承認されました。

第 1 号議案	第 24 期事業報告、決算関係書類等	反対 0、保留 0、賛成 95
	承認及び剰余金処分案決定の件	
第2号議案	第 25 期事業計画及び予算決定の件	反対 1、保留 0、賛成 94
第3号議案	役員報酬限度額決定の件	反対 1、保留 0、賛成 94
第4号議案	議案決議効力発生の件	反対 0、保留 0、賛成 95

役員補欠選挙について

鈴木多寿子選挙管理委員会委員長より、役員補欠選挙に立候補者1名があり役員選挙規約第9条第3項に基づき役員に選出され、本人が就任を承諾した旨の報告がありました。新たに、庭野吉也氏が理事となりました。

第1回理事会報告

第 25 期第 1 回理事会が行われ、庭野理事が理事長、代表理事に選出されました。

その後、庭野新理事長のご挨拶で総代会を終了しました。

第 25 期の事業運営に組合員のみなさまのご協力、ご支援をお願いいたします。



新年のご挨拶









~利用者のみなさまの干支張11子作品~

新年あけましておめでとうございます。

2020年の年明けから始まったコロナ禍は、気がつけば3年 近くが過ぎ、ふじみでの感染対策も変わらず続いています。 そんな中、コロナ前に比べると窮屈な点があるにも関わら ず、利用者の皆様がふじみでの時間を楽しみに思い、元気に 来所いただけることは、私たち職員とって本当に嬉しいこ とです。

今年も、皆様の毎日が少しでも充実した楽しいものにな るように、微力ながらお手伝い出来ればと思います。本年も どうぞよろしくお願します。

ふじみ 田上絢子

「新年を迎えて」

2023 年が無事に迎えることが出 来たこと!これが一番です。2022 年にあった良いこと悪いこと全てが この新しいスタートで良い意味でリ セットされているでしょう。

雨でも雪でも容赦ない日差しの日 でも、笑顔で利用者の皆さまのもと へ今年も精一杯自転車を走らせて参 ります。一緒に元気で過ごしましょ う!

国立ふぁみり~・さぽ~と

「あけましておめでとうございます」

大崎ゆうゆうプラザが東京高齢協の運営で迎える初めて のお正月です。指定管理開始より9か月が過ぎ、イベント や教室の開催を楽しみにしてくださる利用者さんが増えて きました。1月には百人一首の講座を、新年度には太極拳 の教室を増やそうと企画・調整しています。職員一同アン ケート調査や利用者のみなさんの声を活かして これからも運営に努めてまいります。

|大崎ゆうゆうプラザ | 豊田昌彦



明けましておめでとうございます。

最近は館も少しずつ活気が戻ってきています。今年 こそはコロナが落ち着き、会議もリモートではなく久 しぶりにお互い顔を合わせられると嬉しいです。

今年は兎年。ふっくらふわふわなウサギのように福 がふくらむ1年でありますように!

職員一同、頑張って参ります。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。



新宿地域交流館

利用者のみなさまの 干支のハンコ作品

明けましておめでとうございます。

昨年は引き続きコロナでサービスを行う ヘルパーさんなど関係者は大変でした。今年 も第8波などが襲ってきているので気を引き 締めて行きたいと思います。さて足立、葛飾 地区は今のところ2つの事業所(のぞみと葛 飾支所)を維持していて 1 年半を過ごして現 在に至っています。

今年の目標としては、これからこの地区の 中核となる新しい事業所をみつけることに なります。今までの事業所も各々、色々な思 い出が詰まっているので名残惜しいのです が、これからも頑張っていくため一歩踏み出 していこうと思います。

のぞみ



新年のご挨拶



謹んで新年お祝い申し上げます。

昨年は多くの方々に助けていただきました。ありがとうございました。今年当館は東京高齢協が指定管理者となり3クール目の最後の年となります。**卯**のように足にグッと力を入れてピョンと飛び跳ねる飛躍の年になりますように!!

信濃町シニア活動館





新年明けましておめでとうございます。

昨年もいろいろありましたが、我が家の一大事としては、8月に同居の義母がコロナに感染し、結局家族3人がかかってしまいました。義母はコロナで入院になり、それがきっかけで足の筋力低下でリハビリ病院へ転院。3ヶ月リハビリを頑張ったのですがその成果もなく車イスでの生活になりました。退院にあたり施設への入所か自宅での介護か悩み、結局自宅で介護すると決めました。

自宅に戻ってからはデイサービスを利用し、 ヘルパーさんに援助してもらい日常を送って います。今まで以上に仕事と介護で忙しい日々 ですが、義母の笑顔を見ているとやっぱり自宅 を選んでよかったと思っています。



青い空 沼田久美子



あけましておめでとうございます。 コロナ禍も丸3年、でも、山吹はいつも笑 顔に溢れて元気いっぱい!

「職員一同 笑顔を 忘れず 来館者に 元気を 届けます」 今年も、よろしくお願いいたします。

山吹町地域交流館

新年のご挨拶

明けましておめでとうございます

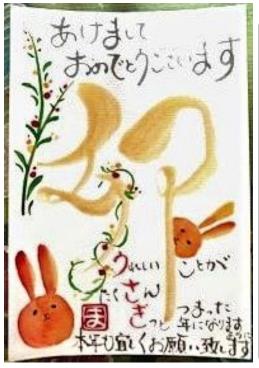
練馬区立高野台敬老館は4月より新体制になり、初めての新年を迎える事ができました。コロナ禍も丸3年が経ち、まだまだ終息には至りませんが、館には少しずつ活気が戻ってきています。昨年9月に館最大の事業である敬老まつりを3年ぶりに開催する事が出来ました。一度に多くの人数での開催は出来ませんが、二部制や開催日を増やすなど分散して事業を行う事で、多くの方々に参加して頂く事が出来ました。新しいやり方や工夫をする事でコロナ禍でも大きな事業が行えると実感できる機会となりました。

館では来年度から文化系講座を増やしていく予定です。講座が増える事で新しい利用者が増え活気ある館にしていきたいと思っています。

先ずは引き続きコロナ対策を徹底し安心安全に館運営を行えるよう、

職員同士協力しながら努めていきます。

練馬区立高野台敬老館 松本公美



練馬 ひなた

新年あけましておめでとうございます。

昨年は熱心なご指導いただきありがとうございました わからないことも多い中で皆様の厳しくも温かいご指導により多くのことを学ばせていただくことができた一年でした。

今年は昭和でいえば96年だそうで、草田男の名句である「降る雪や明治も遠くなりにけり」という明治からの時代の流れの速さへの感慨から、平成令和と時代の移り変わりの更なる早さとしてひとしおに感じます。時代の波に飲み込まれずに、引き続き新しいことを学びながら高齢化社会への速度が増している

時代に相応しい活動が出来る様に 精進してゆきます。

今年も宜しくお願い申し上げます。

中落合地域交流館 岡島洋一



「新年明けましておめでとうございます。

今年もよろしくお願い致します。

令和になったばかりだと思っていたら、あっという間に令和5年になってしまいました。

年末には、「良いお年を!」「一年が早いね。」と利用者さんと毎年替わらずの言葉をまた交わせたことを嬉しく思いました。

【2023年抱負】

また一年元気で過ごしたい!皆に笑顔を届けられるように体調管理をしていきたいと思います!(田上まり) コロナに負けないように体調を万全にしていきたい!(鈴木順弥)

当たり前のことを幸せだと感じる一年に!皆が健康で過ごせますように!

日々学び自分磨きをして、今年も頑張りたい! (岩楯真紀)|

町田地域センター一同

組合員だより

アオ・ハナ道中記

青木則幸

わしらは中山道を歩いている。

わしらというのは、わし(青木)と元館長の花村さんだ。中山道は京都三条大橋から東京日本橋までの 538 キロをいう。北廻りのため山道だが、堰止めの河は少なく、昔は東海道よりもメジャーだったらし い。わしらは行っては戻るを繰り返しているのだ。

廃れた宿場も多い。安中宿は「安政遠足」と呼ばれる日本最古のマラソンが行われた場所。遠足どころか、わしらは遅足だが。碓氷峠の坂本宿では山ヒルに襲われた。どこから現れたのか、体中を吸われたのだ。皇女和宮も驚いたに違いない。

妻籠・馬籠という宿場は東中野と中落合くらいの距離かと思っていた。とんでもない。険しい山道を 2 時間も歩いたのだ。だが、静謐で心の安らぐ妻籠宿。あの宿場町にはもう一度行ってみたい。

わしらにとって大変なのは旧道を探すこと。山の断面を見ると地層が見えるが、歩いていると文化の 地層を感じる。旧道の上に新道ができて、その上にさらに新しい道路ができたりしている。 自治体によ

っては旧道をわかりやすく表示しているが、地元の若い人に聞いてもわからなかったりするのだ。

「旧中山道」を「いちにちなかやまみち」と読んだアナウンサーも いたというから笑ってしまう。

今年こそ、残りを歩き切る。538 キロの中山道 69 次を。

歩いた8年分のスケッチを元に個展を開くもいい。

といったら、オニは笑うどころかシッシンするだろうか。





Q1. お正月にちなんだ難読漢字、いくつ読めますか?

① 初詣 ② 独楽 ③ 出初式 ④ 点袋 ⑤ 鯑 ⑥ 注連縄

Q2. おせち料理にまつわる意味を下の語群から選んでください。



① 数の子 ②伊達巻 ③田作り ④錦卵 ⑤昆布巻き

A 豊作 B 子孫繁栄 C 不老長寿 D 金運上昇 E 学問成就

Q3. \bigcirc の中に十、一、答えを $\mathbf{10}$ にして下さい。

① $1 \square 1 \square 1 \square 9 = 10$ ② $1 \square 2 \square 2 \square 9 = 10$

東京高齢協介護福祉事業所		
東京高齢協	のぞみ	03-3886-3200
東京高齢協	世田谷訪問介護 青い空	03-5426-6831
東京高齢協	ふじみ	03-6905-7858
東京高齢協	国立地域センター	
	ふぁみり~・さぽーと	042-577-0399
東京高齢協	町田地域センター	042-789-5303
東京高齢協	ひなた	03-3577-2800

東京高齢協指定管理者受託施設		
信濃町シニア活動館	03-5369-6737	
上落合地域交流館	03-3360-1414	
山吹町地域交流館	03-3269-6189	
新宿地域交流館	03-3341-8955	
中落合地域交流館	03-3952-7163	
高野台敬老館	03-3996-5135	
大崎ゆうゆうプラザ	03-5719-5322	

入会案内

生活協同組合・東京高齢協は「最期まで自分らしく輝いて生きたい」の思いを実現する、 ささえあいの協同組合です。

ぜひ、東京高齢協の活動に一緒に参加しませんか?本部にご連絡ください!

- ① 所定の加入申込書に必要事項を記入してご提出して下さい。
- ② 出資金 (1,000 円/1 口) を 1 口以上 お預けいただきます。

ためして脳トレく答え>

- **Q1** ①はつもうで ②こま ③でぞめしき ④ぽちぶくろ ⑤かずのこ ⑥しめなわ
- **Q2** ① B ② E ③ A ④ D ⑤ C
- Q3 ① -·+·+ ② +·-·+ ③ +·-·+

地域・活動グループからのお知らせ		
いよよ華やぐ倶楽部	03-5904-9011(本部)	行ってみませんか「ペケのアトリエさんぽ」 1/13~1/21 12:00~17:00まで 場所:中央区銀座1-9-8 奥野ビル 601,607号室 お問合せ:TEL03-6228-6108
版の会	03-5904-9011(本部)	お問合せ下さい
練馬かんらんの会	03-3999-3343(浜川)	お問合せ下さい
東京フロイデ合唱団 (関係団体)	03-5940-0731	毎週火曜日18:30~20:45 豊島区民センター多目的ホール お問合せ下さい
ふじみサロン	03-6905-7858	★1月中止 板橋区富士見町39-9 ウエキビル
サロン木曽の里	042-789-5303	町田市本町田2507-7 八-14
こめカフェ	03-5426-6831(青い空)	お問合せ下さい

東京高齢協ニュース 2023年1~2月号 1月5日発行(通算194号)

生活協同組合·東京高齢協 理事長 庭野吉也 〒170-0005豊島区南大塚3-43-12 Tel 03-5904-9011 Fax 03-5904-9012 Mail info@t-koureikyou.or.jp URL http://t-koureikyou.or.jp/

編集後記

お正月といえば初詣。幼いころは、地元の氏神様にお参りに行っていた。雪の中、滑らないように歩いた記憶が残っている。初詣は、年が明けてから初めて神社や寺院に参拝することだが、やはり神社で鈴を鳴らし拍手を打つと神様に祈っているという気持ちになる。

神社は全国に大小合わせて20万もあるという。地元の氏神様は全国に25,000もある諏訪神社の一つだ。今でも遠くから氏子を守ってくれて

ーうた。学でも遠くから氏子を守ってくれているのだろうか。今年は、久しぶりに氏神様をお参りしてみよう。